

パラサーファーの私が介助犬を選んだ理由

～そして皆さんに伝えたいこと～

介助犬をご存じですか？

介助犬は手足に障がいのある肢体不自由者の方の手足となり、日常生活における動作の補助をします。現在パラサーファーとして活躍する講師が、介助犬と共に生きることになったきっかけやパラスポーツについてお話しします。

【日 時】2026年 **7月25日**(土)
10時～12時

【場 所】岡山市立福浜公民館 2階講座室
(岡山市南区福富中一丁目16-22)

【講 師】**藤原智貴**さん(パラサーファー)

【対 象】関心のある方、どなたでも参加できます

【受講料】無料

【定 員】50名(先着順)

【申込み】窓口、お電話、eメールで

【問合せ】岡山市立福浜公民館(水曜・祝日休館)

☎086-265-4835

eメールはこちらから



テン

ダイキチ



＜藤原智貴さん／プロフィール＞

飲食店経営者として忙しく過ごす傍ら、25歳から始めたサーフィンで全国の大会を転戦。2009年34歳の時にサーフィン中の事故で頸髄損傷、車いすユーザーとなる。その後サーフィンを再開し、2017年アメリカで開催された世界選手権初出場で銅メダル獲得。

2017年より岡山市内第1号の介助犬ダイキチと生活を共にする。ダイキチは2025年に引退し、現在は介助犬テンと共に試合や講演活動を行っている。